

令和5年度 上田市青少年善行表彰 被表彰者及び内容

	団体・個人（敬称略）	善行の内容
1	上田千曲高等学校 生活福祉科高齢分野グループ	令和3年、高校生が地域の高齢者の要望に応じて「スマホカフェ」を立ち上げた。「スマホカフェ」は、暮らしや趣味、仲間づくりに役立つスマホの使い方を、シニア世代の関心やスキルに応じてマンツーマンで教える活動で、コロナ禍の中の高齢者の生活を支えた。 「スマホカフェ」の交流から高齢者の抱えている課題を知り、今度は、地域の一人暮らしの高齢者を訪問して、話し相手になったり、片付けや庭の草取りなど日常生活の困りごとを手伝う、「レンタル高校生プロジェクト」へと活動を発展させた。 高校生の特技（IT知識など）と福祉の学びを活かし、積極的に地域の高齢者の支援を行っている活動である。
2	うえわちゃ ※うえわちゃ … 「あつまえ!!うえだいすきっこ!! わちゃわちゃ大作戦!!」の略称	令和3年、「上田の中心地である海野町商店街を活性させて15年後の未来も元気な商店街であるように盛り上げたい!」という思いを持った一人の高校生が、周りの高校生や大学生に呼びかけて「うえわちゃ」を結成した。 「学生と海野町商店街が一緒に成長していく」をコンセプトに、高校生と大学生が、商店街の店主と思いや情報を共有し、数々のイベントを企画・実施している。 若者らしいアイデアを活かし、未来を担う小中学生を主なターゲットに行うイベントは、市民が商店街に足を運ぶきっかけとなっており、商店街の元気につながっている。若者が未来を思い、街に根ざした活動である。